

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37950001
授業科目名(Course name)	ヨーロッパの文化と芸術		
担当者(Instructors)	落合 理恵子		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 金曜 4限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	52

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

ルネサンス期のヨーロッパで誕生したバレエについて、その歴史と技法、音楽との関係を学ぶ。また芸術作品を鑑賞する力、さらにそれを文章にできる力も養う。

■到達目標(Course goals)

ルネサンスについて文化と芸術の観点から理解するとともに、西欧の精神の現代までの変化と伝統を学び理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)

なし

■学位授与方針 (Diploma policy)

1. 知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

2. 汎用的技能

音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

1. はじめに：「踊り」のなかのバレエ
2. イタリアにおけるバレエのはじまり
3. イタリアからフランスへ：宮廷バレエの流行
4. 踊る王ルイ14世とパリ・オペラ座の始まり
5. ロマンティックバレエ（1）：《ラ・シルフィード》
6. ロマンティックバレエ（2）：《ジゼル》
7. フランスからロシアへ：帝政ロシアとマリインスキー劇場
8. マリウス・ブティバの業績（1）：《眠りの森の美女》
9. マリウス・ブティバの業績（2）：《白鳥の湖》
10. バレエリュス（1）《シェヘラザード》

11. バレエリュス（2）《牧神の午後》《春の祭典》
12. 20～21世紀の振付師：バランシン、ベジャール、マクミラン
13. 20～21世紀の振付師：フォーサイス、ノイマイヤー、エック
14. 日本におけるバレエ：アンナ・パブロワの来日から今日まで
15. 全体のまとめと記述試験

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

授業内で紹介するバレエ作品を、DVDやインターネットを使って鑑賞すること。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題のフィードバックは、提出翌週におこなう。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

毎回プリントを配布。

■評価方法(Evaluation method)

授業コメント 40%

期末記述試験 60%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業前後に対応